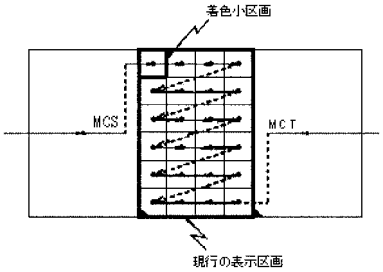
		⑵　パレット指定*　ＣＯＬ　Ｎ１（１バイト），Ｎ２（１バイト）パラメタによりパレット番号を指定する。 ＣＯＬ　02／０　04／０：パレット番号０ ＣＯＬ　02／０　04／０：パレット番号１
ＰＯＬ	パターン極性	ＰＯＬ　Ｎ１（１バイト）以降の符号が表す文字、モザイク等のパターンの極性を指定すること。 なお、ノンスペーシング文字が含まれている場合は合成後のパターンの極性を指定する。 ⑴　ＰＯＬ　04／０：正常極性 ⑵　ＰＯＬ　04／１：反転極性１ （全表示区画内における前景色と背景色の反転） ⑶　ＰＯＬ　04／２：反転極性２ （デザイン枠内における前景色と背景色の反転）
ＳＳＺ	小形サイズ	文字の大きさを小形とすること。
ＭＳＺ	中形サイズ	文字の大きさを中形とすること。
ＮＳＺ	標準サイズ	文字の大きさを標準とすること。
ＳＺＸ	指定サイズ	パラメタＮ１（１バイト）により文字の大きさを指定すること。 ⑴　ＳＺＸ　06／０：超小形 ⑵　ＳＺＸ　04／１：縦倍 ⑶　ＳＺＸ　04／４：横倍 ⑷　ＳＺＸ　04／５：縦横２倍拡大 ⑸　ＳＺＸ　06／11：特殊１ ⑹　ＳＺＸ　06／４：特殊２*
ＦＬＣ	フラッシング制御	パラメタＮ１（１バイト）によりフラッシングの開始及び終了並びに正相及び逆相の別を指定すること。 ⑴　ＦＬＣ　04／０：正相フラッシング（同一の画面において最初に開始するフラッシングをいう。）開始 ⑵　ＦＬＣ　04／７：逆相フラッシング（明と滅の位相を正相フラッシングの逆にしたフラッシングをいう。）開始 ⑶　ＦＬＣ　04／15：フラッシング終了
ＣＤＣ	コンシール制御	パラメタによりコンシールの開始、終了及びコンシールの種別を指定すること。 ⑴　単純コンシール　ＣＤＣ　Ｎ１（１バイト） ＣＤＣ　04／０：コンシール開始 ＣＤＣ　04／15：コンシール終了 単純コンシール状態における復号及び表示にあたっては、コンシール開始よりコンシール終了までの符号列のうちの表示の機能を引き継ぎ、全表示区画を背景色とする。 ⑵　差替コンシール*ＣＤＣ　Ｎ１（１バイト），Ｎ２（１バイト） ＣＤＣ　02／０　04／０：単純差替コンシール文開始 ＣＤＣ　02／０　04／１：差替コンシール第１段開始 ＣＤＣ　02／０　04／２：差替コンシール第２段開始 ＣＤＣ　02／０　04／３：差替コンシール第３段開始 ＣＤＣ　02／０　04／４：差替コンシール第４段開始 ＣＤＣ　02／０　04／５：差替コンシール第５段開始 ＣＤＣ　02／０　04／６：差替コンシール第６段開始
		ＣＤＣ　02／０　04／７：差替コンシール第７段開始 ＣＤＣ　02／０　04／８：差替コンシール第８段開始 ＣＤＣ　02／０　04／９：差替コンシール第９段開始 ＣＤＣ　02／０　04／10：差替コンシール第10段開始 ＣＤＣ　04／15：コンシール終了（Ｎ１（１バイト）のみ） コンシール状態における復号及び表示に当たっては、単純差替コンシール文開始又は差替コンシール第１段開始から差替コンシール第10段開始よりコンシール終了までの符号列は無視するとともに、その符号列の表示の機能の引き継ぎは行わない。コンシール状態の解除は対応するコンシール文の単純差替コンシール文開始又は差替コンシール第１段開始から差替コンシール第10段開始よりコンシール終了までの符号列を復号して表示することとする。
ＭＣＳ	縮小着色開始	表示区画内を超小形の表示区画（以下「着色小区画」という。）を単位として、指定された表示の機能による表示（以下「縮小着色モード」という。）を開始すること。 ⑴　着色小区画は、動作位置前進及び指定動作位置前進により移動し、その走行順は、次のとおりとする。 ア　横書書式の走行順  イ　縦書書式の走行順 